

# 第1号議案 平成27年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分(案)の承認について

自 平成27年4月 1日

至 平成28年3月31日

## I 事業活動の概況に関する事項

日本経済は、所得・雇用情勢の改善を背景に個人消費に持ち直しの動きが見られるなど緩やかな回復がみられました。一方で、物価目標は原油安の影響等もあり実現の時期は遠のいており、デフレ脱却から好循環達成という力強い回復には至っていないところです。

県内経済は、雇用関係が堅調に推移し、個人消費はプレミアム付商品券での消費下支えや外国人観光客の消費増加による押し上げ効果が奏功し持ち直しの動きが見られましたが、生産活動や公共投資、設備投資等が弱含み、全体として弱い動きが続いております。

こうした中において、各組合員におかれましては、地域経済の重要な担い手である中小企業として、この1年間、経営改善、生産性向上等に努め、懸命に経営の維持や地域経済活性化のために取り組んでこられたものと存じます。

当組合におきましては、共同経済事業の維持・発展、組合員の経営支援活動などに努めるとともに、組合員の皆様から信頼される組合を目指し、微力ではありますが、その機能が発揮されるよう取り組んで参ったところです。

さて、組合では平成26年8月22日の臨時総会において共同受電方式を廃止して九州電力(株)へ移管することを決議し、関係機関と協議してまいりましたが、平成28年度から平成32年度までの五年間で移管工事を実施することが正式に決定したところです。今後、円滑な移管作業が実施できますよう組合としても全力で対応いたしますので、組合員の皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。

企業力強化視察・研修は、11月13日から11月16日にかけてシンガポール周辺で実施しました。世界で最も繁栄している観光立国の現状を体験できる有意義な視察・研修を行うことができました。

また、鹿児島港中央港区開発推進協議会設立や福利厚生事業としての各種講習会など今年度から新たに始めたものについても多くの組合員の方々に参加していただき感謝申し上げます。

収支面におきましては、共同受電事業、共同施設利用事業などの共同事業収入の確保に努め、当期利益を計上することができました。

これらのことを成し得たのも、ひとえに組合員の皆様のご協力・ご支援、そして関係各方面のご援助によるものと厚くお礼申し上げます。

### 1 共同経済事業

冒頭で述べたような経済状況の中ではありましたが、当組合におきましては、収入の確保に努めて参りました。事務所横グラウンド及び埋立地の土地建物賃貸収入等につきましては食堂や倉庫の解約に伴い減額したことに加え、気候変動に伴う使用電力の低下及び燃料調整費の単価減額等により、昨年度決算額に比較して減額となり、共同事業収入の総額も対前年度比で95.9%になっております。

支出につきましては、共同受電事業における新規スーパー出店に伴う移管工事等による増加はありましたが、支払電気料の大幅な減額や共同施設支払利息の元本返済や利息の見直しに伴う減額により、対前年比96.2%となっております。

この結果、収支差額については予算額をやや下回る結果となりました。

最近5か年間の事業実績の推移は下記の表のとおりですが、今後とも経費の節減、経営の健全化等を図りながら収入の確保に努めて参りますので、組合員の皆様のご協力、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

◎ 最近の事業実績

(単位：千円)

区 分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	前年度対比	
(予算額) 共同経済事業収入 決算額	(254,839) 244,057	(274,618) 273,544	(344,360) 374,152	(399,697) 385,406	(395,635) 369,679	(決算) 95.9%	
収 入 内 訳	電気料金収入	201,180	207,357	248,204	266,948	250,726	93.9
	共同受電使用料	21,299	30,626	38,478	28,945	26,270	90.8
	共同受電工事収入	3,085	9,896	4,735	2,770	5,890	212.6
	共同金融事業収入	634	87	46	39	19	48.7
	土地建物賃貸収入	5,897	7,300	21,956	22,608	21,298	94.2
	埋立地賃貸収入	0	7,231	51,666	55,252	56,817	102.8
	駐車場等使用料	10,624	9,778	7,833	7,644	7,448	97.4
	収入印紙等販売収入	1,338	1,269	1,234	1,200	1,211	100.9
(予算額) 共同経済事業支出 決算額	(218,827) 213,797	(227,610) 232,361	(255,445) 271,290	(306,125) 284,256	(299,052) 273,365	96.2%	
支 出 内 訳	支払電気料	201,180	207,354	249,870	267,546	250,728	93.7
	共同受電工事費	7,118	17,890	9,230	8,131	15,112	185.9
	共同金融事業費	407	56	29	25	12	48.0
	共同施設利用事業費	382	286	5,094	956	1,045	109.3
	共同施設借入金利息	4,710	6,856	7,067	7,598	6,468	85.1
差 額	(予算額)	(36,012)	(47,008)	(87,915)	(93,572)	(96,583)	103.2%
	決算額	30,260	41,183	102,862	101,150	96,314	95.2%

(1) 共同受電事業

平成27年度の共同受電事業は、団地内新增設に伴う電気供給工事4件、故障点検9件、改修工事17件を行いました。また、トライアル出店に伴い、周辺低圧需要家4事業所について九州電力(株)へ切替工事を行いました。

平成27年度の共同受電電気料金は、九電契約電気料金と比較すると年間89.7%となり、10.3%安価となりました。

供給支障事故は、台風15号上陸に伴い、北薩地域を中心に停電被害が多く発生しましたが、当組合団地内の電気設備は、高圧線の絡み・漏電・腕金の緩み等軽微な被害はありましたが、停電は発生しませんでした。

今後とも九州電力(株)へ全て移管するまでは、巡視・改修工事を行い、共同受電設備の電力安定供給に努めてまいりますので、組合員の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

## (2)金融事業

本年度の金融事業については、総会において1組合員に対する貸付、又は債務保証の最高限度額を1億円としているところですが、組合員の資金調達の多様化や事業撤退などが影響しているのか、貸付の実績は季節資金融資を含めてありません。

商業手形割引については、1社だけとなり、割引総額は1,950千円となったところですが、利用していた1社も12月末で事業を止めたとのことであり、他に利用者も見当たらないことから、金融事業を廃止せざるを得ない状況です。

なお、最近の手形割引等の状況は下記の表のとおりです。

### ◎ 最近の金融事業の状況

区 分 \ 年 度		年 度				
		2 3	2 4	2 5	2 6	2 7
手 形 割 引	割引総額(千円)	72,999	12,023	4,779	4,085	1,950
	対前年比(%)	97.0	16.5	39.7	84.9	48.1
	受取利息(千円)	634	87	46	39	19
	割引先数	2	2	1	1	1

## (3)共同施設利用事業

### ① 土地建物等賃貸・収入印紙等販売事業

土地建物賃貸料、駐車場等使用料、及び収入印紙等販売事業については、かねてから施設の有効活用及び組合員等の利用・利便促進に努めるとともに、収入の確保に努め、組合運営経費に充てているところですが、建物賃貸契約の解約もあり、本年度は29,957千円の実績となりました。昨年度と比較して額で1,495千円の減、率にして95.2%となっております。事務所横グランドについては、駐車場確保のための整備を行うなど、賃貸収入の確保を図ったところです。今後とも組合員の皆様の利便性向上等に努め、経営の安定化を目指して参ります。

### ② 水面貯木場埋立地

埋立地については、新たに自動車関連会社との変更契約により借地契約を増加させるなど、埋立地の土地利用が図られることになり、昨年度と比較して額で1,565千円、率にして102.8%の増となっております。

また、埋立事業の借入金につきましては、平成25年10月より長期借入金については毎月元本返済を行いながら、短期借入についても半年ごとに5,000千円の元本返済を実施しており、平成28年3月末時点で借入金5億円のうち77,520千円を返済したところです。

## 2 調査研究及び運営活性化事業

### (1)調査研究事業

鹿児島港中央港区の開発を推進するため、周辺関係3組合（鹿児島機械金属工業団

地協同組合、鹿児島市三号用地振興協議会及び当組合)を中心に会員80名(現在86名)で、9月16日設立総会を開催し、鹿児島港中央港区開発推進協議会を設立いたしました。総会において規約を定めるとともに役員選出も行い、柴立 理事長が会長に就任いたしました。また、11月には国土交通省や九州地域整備局等への予算要望活動を行うとともに、2月9日には研修会も開催するなどこの地域の開発を推進し、魅力あるまちづくりに寄与するための活動を行いました。

ホームページにつきましては、組合の行う各種事業に関する案内周知や結果写真等を掲載し、組合員との情報の共有を図ったところです。

組合員の任意の組織である五日会については、毎月開催し、各種情報等の提供や会員同志の情報交換も行ったところです。

## (2) 組合運営活性化事業

平成27年度鹿児島県中小企業団体中央会会長表彰制度を活用し、組合功労者1名、永年勤続従業員6名を推薦し表彰を受けたところです。

さらに、第7回目となる県管理木材港横の防潮堤清掃作業については、従来と同様に南鹿児島建設業協同組合に協力を求め、9月26日(土)午前8時から実施いたしました。南鹿児島建設業協同組合員約80人には防潮堤の草刈を主に作業していただき、団地内事業所90名余りの方々には団地内道路沿いのゴミ収集を行ってもらったとともに、交通安全施設のチェックも実施していただきました。おかげさまで、団地内の環境美化や安全対策を推進することができました。

また、「人にやさしい活気あふれる街づくり」の参考とするため、船を借上、海上から団地周辺の海岸部を見学いたしました。

## 3 教育情報事業

### (1) 講演会・研修会活動の推進

組合員に関する事業活動の推進、経営及び技術の改善向上あるいは組合事業に関する知識の普及等を図るために、講習会や研修会等を開催し、組合員皆様への情報提供等に努めたところです。

今年度は、鹿児島港中央港区開発推進協議会設立総会後に今給黎 教子さんによる「貯木場再生計画」についての講演会を開催しました。

#### ◎ 鹿児島港中央港区開発推進協議会 講演会

日時	場所等	会議等の名称	開催目的	参加者数
27.9.16	・組合2階会議室	・貯木場再生計画について 講師：今給黎 教子	木材港貯木場の有効活用や環境とひとに優しい海辺づくりを提案	50名

また、アンケート調査に基づき要望が多かった中央港区の開発計画に関する研修会を実施いたしました。

#### ◎ 鹿児島港中央港区開発推進協議会 研修会

日時	場所	研修内容	参加者
28.2.9	・組合2階会議室	・中央港区の土地利用計画について 鹿児島市都市計画課 ・臨海部の道路計画について 鹿児島県港湾空港課	50名

さらに、話題となりました乳がん予防に関する『ピンクリボンセミナー』を開催し、健康を守るための意識と知識を高める活動を行いました。

◎ ピンクリボンセミナー

日時	場 所	研 修 内 容	参加者
27. 10. 16	・組合2階会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講話「女性の健康と乳がん」</li> <li>・自己健診の方法</li> <li>・乳がん体験者からのメッセージ (主催者) 特定非営利活動法人 あなただけの乳がんではなく</li> </ul>	22名

(2) 企業力強化研修・視察の実施

シンガポール周辺への企業力強化視察・研修旅行については、11月13日(金)～11月16日(月)に実施し、CLAR(自治体国際化協会)において当地の概要や取組について説明を受け、埋立地を活用した街づくりや観光施設等の視察を行うとともに市内の市場等において活気あふれる地域の実態を体験することができました。また、研修参加者の交流と親睦が図られたところです。

◎ 企業力強化視察・研修(シンガポール周辺)

日 時	訪 問 先	実 施 目 的	参加者数
H27.11.13 ～ H27.11.16 (3泊4日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・CLAR(自治体国際化協会) シンガポールの概要や繁栄理由及び多民族国家の困難等質疑</li> <li>・マーライオン公園周辺の埋立地の活用事例や電柱のない街づくり</li> <li>・観光施設(植物園、動物園、公園)や24時間対応空港施設</li> <li>・マレーシアへの出入国</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アジアで最も繁栄しているシンガポールの街づくりや観光施設を視察し、組合周辺の開発計画の参考としていただく。</li> <li>・参加者の交流を促進する。</li> </ul>	17名

(3) 組合情報誌の発行

組合の運営や活動に関すること等を組合員に周知するために、6月に第1号、1月に第2号を発行いたしました。

4 福利厚生事業

(1) 定期健康診断等助成金事業

組合では、平成22年度から組合員の健康管理支援のための対策を強化し、職場における組合員及び従業員の方々の定期健康診断受診率の向上、健康増進を図る趣旨から各職場における健康診断受診経費の1割を助成することといたしております。助成対象は、組合団地内にある医療機関で実施される組合員及び従業員の定期健康診断経費です。なお、今年度の助成金の支払い状況は下記のとおりですが、昨年度に比べ増加しているところです。

また、10月8日に組合2階会議室において歯科口腔健診を行い、4名の歯科医による健診や指導が行われ、42名の方が受診されました。

◎ 平成27年度定期健康診断助成金支給実績

申請組合員数	助成対象健診料金	助成金支給額	備考
30	6,013千円	599,900円	対前年比113.3%

(2) 第9回職場対抗親睦ボーリング大会の開催

組合員各職場の交流と親睦を深めることを目的に、福利厚生事業としてボーリング大会を2月5日（金）、T-MAXボールを会場に実施いたしました。

1チーム3名で40チーム、120人の方々にご参加いただき、会場全レーンを借りて実施し、ゲーム終了後に同会場近くのNCサンプラザ7階ホールで表彰式、懇親会を開催しました。

ご参加及び協賛品等提供していただいた皆様に厚く御礼申し上げます。  
成績は次の通りでした。

○ 団体賞

- ・ 優勝 (株)タシロ (タシロ Aチーム)
- ・ 準優勝 鹿児島相互信用金庫南支店 (そうしんAチーム)
- ・ 3位 (株)川北電工 (川北電工 Bチーム)

○ 個人賞

- ・ 優勝 松下 秋一 (川北電工B)
- ・ 準優勝 田代 浩二 (タシロA)
- ・ 3位 有馬 浩幸 (久津輪会)
- ・ 女性1位 横村 華菜 (ヘルサポ女)

(3) 講習会等の実施

福利厚生事業の一環として、組合員・従業員の生きがいや健康増進を図るため、下記10講座を10月から11月にかけて開催しましたところ、延べ185人の方々に参加していただき、大変好評でした。

- ① 健康講話 (10/1)
- ② 健康体操とストレッチ (10/8)
- ③ 陶芸教室 (10/10)
- ④ ヨーガ (10/15)
- ⑤ 陶芸教室 (10/17)
- ⑥ ストレッチ (10/22)
- ⑦ ダンスエクササイズ (10/29)
- ⑧ 足裏マッサージ (11/5)
- ⑨ 真向法体操 (11/12)
- ⑩ ガーデニング (11/20)

また、11月27日「奄美の里」で開催された第4回さわやか交流フェスタに卸団地協同組合のご協力により、当組合は初めて参加させていただきました。これは婚活活動の一環として行われていたもので、当組合から15人が参加されました。

5 木材需要拡大対策の推進

木材需要拡大対策の推進については、当組合としても県木材利用推進運動協議会に参加するなど、関係機関団体との連携した活動を推進しました。本年度も従来から実施している10月8日の「木の日」を中心とした、県、県議会、市町村、市町村議会などに対する陳情・要望活動へも参加し、木材需要拡大の推進に努めたところです。

また、木材業界が中心になって毎年度、開催している「かごしま木材まつり」にも参画するなどして、木材のPR活動などにも努めました。

## 6 情報の収集及び提供その他

### (1)情報の収集及び提供

情報の収集及び提供については、県や市当局をはじめ県中小企業団体中央会など関係機関団体等からの情報の収集に努めたほか、各種研修会、講習会等へ積極的に参加し、組合業務運営に反映させるべく努めたところです。

### (2)その他

従来から鹿児島市へ要望を行っていた組合敷地内の降灰収集と克灰袋配布が、平成27年4月から実施されるようになりました。これも繰り返し要望を行った結果だと思えます。

今後とも、各種課題や要望等があれば組合へ御相談ください。

## 7 直前3事業年度の財産及び損益の状況

単位：円

項目	前期	前々期	前々々期
	平成26年度	平成25年度	平成24年度
資産合計	705,215,827	703,230,057	647,085,005
純資産合計	206,472,877	175,037,357	139,366,421
事業収益合計	386,096,480	374,982,619	273,543,684
当期純利益金額	34,707,520	36,275,736	△6,403,751

## II 運営組織の状況に関する事項

### 1 総会の開催状況

#### (1) 第52回通常総会

開催日時：平成27年5月22日（金）午後1時30分

開催場所：組合事務所2階会議室

出席組合員数：93人

議案及び議決の内容

- 第1号議案 平成26年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書及び余剰金処分案の承認について（原案どおり承認）
- 第2号議案 平成27年度事業計画（案）及び収支予算書（案）の設定について（原案どおり承認）
- 第3号議案 借入金最高限度額の決定について（原案どおり承認）
- 第4号議案 平成27年度1組合員に対する貸付、又は債務保証最高限度額の決定について（原案どおり承認）
- 第5号議案 定款第10条の規定に基づく平成27年度加入金の額の決定について（原案どおり承認）
- 第6号議案 定款第18条の規定に基づく平成27年度経費の賦課及び徴収の時期等の決定について（原案どおり承認）
- 第7号議案 定款第35号の規定に基づく平成27年度役員報酬額決定について（原案どおり承認）
- 第8号議案 平成27年度予算執行中各科目間の流用及び予備費充用の承認について（原案どおり承認）

### 2 理事会の開催状況

#### (1) 第1回理事会

日時：平成27年4月24日（金）12:00～13:30

場所：組合2階会議室

出席理事・監事数 14人

議題 ① 第52回通常総会議案書(案)について

② 共同受電事業について

（各議題については原案通り承認）

#### (2) 第2回理事会

日時：平成27年9月16日（水）11:30～12:30

場所：組合2階会議室

出席理事・監事数 16人

議題 ① 組合加入脱退の諾否について

② 貸貸借について



- ③ 共同受電事業について  
(各議題については原案通り承認)

(3) 第3回理事会

日時：平成27年11月26日(木) 17:30~18:30

場所：ホテルタイセイアネックス会議室

出席理事・監事数 13人

議題 ① 平成27年度中間決算について

② 組合加入脱退の諾否について

③ 貸借関係について

④ 借入金返済について

⑤ 共同受電事業について

⑥ 理事会の日当について

(各議題については原案通り承認)

(4) 第4回理事会

日時：平成28年3月16日(水) 12:00~13:00

場所：組合2階会議室

出席理事・監事数 15人

議題 ① 平成27年度決算見込みについて

② 平成28年度事業計画(案)について

③ 役員改選について

④ 貸借について

⑤ 共同受電事業関係について

(各議題については原案通り承認)

### 3 三役会の開催

毎月1回を原則に、定例的に以下の通り12回開催しました。その都度業務運営上必要な事項等について協議し、組合運営・事務の適切かつ円滑な執行等に努めたところです。

(4月17日、5月20日、6月24日、7月13日、8月19日  
9月15日、10月16日、11月24日、12月15日、  
1月18日、2月18日、3月16日)

### 4 組合員数及び出資口数の増減

項目	前年度末	増加	減少	本年度末
組合員数	124	2	1	125
出資口数	683	2	5	680
出資総額	68,300 千円	200 千円	500 千円	68,000 千円

## 5 役員に関する事項

### (1) 役員の名義及び職制上の地位

地位	氏名	担当	地位	氏名	担当
理事長	柴立 鉄彦	運営管理全般	理事	松窪 寛	
副理事長	米盛 直樹	企画運営	理事	内村 武志	
副理事長	奥 光洋	企画運営	理事	久永 修平	
専務理事	脇 隆一郎	事業会計総務	理事	岩下 正夫	
理事	鳥井ヶ原孝夫		理事	長野 明人	
理事	吉岡 透		理事	米盛 実郎	
理事	平澤 正幸		監事	宇都 幸雄	監査
理事	横小路喜代助		監事	安木 博	監査

### (2) 辞任した役員の名義

地位	氏名	退任月日・退任事由
理事	末吉 直人	平成27年12月29日 死去

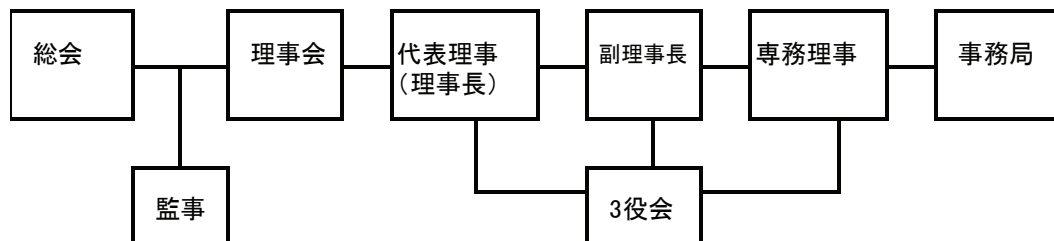
## 6 職員の状況及び業務運営組織図

### (1) 職員の状況

	前期末	当期増加	当期減少	当期末
人数	2人(1)	0	0	2人(1)
平均年齢	40歳	0	0	41歳
平均勤続年数	4年	0	0	5年

( ) は嘱託職員：別計

### (2) 組織図



## 7 施設の配置状況

施設の名称	施設の概要	所在地
組合事務所	事務所、共同受電所	鹿児島市東開町4番地17
埋立地	賃貸借地、駐車場	鹿児島市東開町5番地17

# 財 産 目 録

平成 28 年 3 月 31 日 現在

【資産の部】		(単位:円)
	摘 要	金 額
<b>I</b>	<b>流動資産</b>	<b>151,263,048</b>
1	現 金	30,305
2	預 金	148,612,175
	当座預金 鹿児島銀行御本町支店	2,494,096
	普通預金 鹿児島銀行御本町支店	32,616,596
	商工組合中央金庫鹿児島支店	1,082,617
	鹿児島相互信用金庫南支店	8,139,959
	定期預金 鹿児島銀行御本町支店	87,601,627
	鹿児島相互信用金庫南支店	16,677,280
3	貸 付 金	0
4	貯 蔵 品	1,842,250
5	未 収 入 金	698,466
6	仮 払 金	0
7	前 払 費 用	84,452
7	貸 倒 引 当 金	△ 4,600
<b>II</b>	<b>固定資産</b>	<b>507,788,940</b>
(1)	有形固定資産	499,454,533
1	建 物	155,270
	組合事務所	155,270
2	共 同 施 設	25,510,680
	目立工場	979,295
	事務所車庫	96,362
	厚生施設	0
	消防施設	1
	共同受電施設	24,435,022
3	構 築 物	8,361,178
	給排水設備等	8,361,178
4	工具機具備品	638,447
	パソコン、プリンター等	638,447
5	土 地	464,788,958
	組合事務所用地 (8,897.48㎡)	15,873,313
	目立工場用地 (1,621.40㎡)	2,940,142
	水面貯木場埋立地 (23,936.89㎡)	443,232,461
	その他(東開町5-16) (1512.71㎡)	2,743,042
	道 路 (6,496.00㎡)	
	面積合計 (42,464.48㎡)	
(2)	無形固定資産	584,407
1	電話加入権	90,657
	ソフトウェア	493,750
(3)	投資その他資産	7,750,000
	出資金	
	(株)商工組合中央金庫出資金	7,500,000
	(75,000口、額面100円)	
	鹿児島県木材協同組合連合会出資金	200,000
	(4口、額面50,000円)	
	鹿児島相互信用金庫出資金	50,000
	(100口、額面500円)	
<b>III</b>	<b>繰延資産</b>	<b>30,040,402</b>
(1)	繰 延 資 産	30,040,402
	上下水道設備(鹿児島市寄付)	6,969,851
	海岸保全施設(鹿児島県への移管)	23,070,551
<b>資 産 合 計</b>		<b>689,092,390</b>

<b>【負債の部】</b>		(単位:円)
摘 要		金 額
I 流動負債		<u>253,038,540</u>
1 手形借入金	0	
2 転貸借入金	235,000,000	
3 未払金 嘱託職員3月分給与	143,500	
4 前受金 家賃・駐車場代	6,541,200	
5 仮受金	0	
6 預り金	0	
7 従業員預り金	40	
8 未払法人税	10,898,900	
9 未払消費税	454,900	
II 固定負債		<u>207,558,000</u>
1 長期借入金	187,480,000	
2 預り保証金 家賃敷金	20,078,000	
<b>負債合計</b>		<u><b>460,596,540</b></u>
正味資産		228,495,850

# 貸 借 対 照 表

平成28年3月31日現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
<b>【 流 動 資 産 】</b>	<b>【 151,263,048 】</b>	<b>【 流 動 負 債 】</b>	<b>【 253,038,540 】</b>
現金及び預金	148,642,480	支払手形	0
受取手形	0	転貸借入金	235,000,000
貯蔵品	1,842,250	未払金	143,500
未収入金	698,466	前受金	6,541,200
仮払金	0	従業員預り金	40
前払費用	84,452	未払法人税等	10,898,900
貸倒引当金	△ 4,600	未払消費税	454,900
<b>【 固 定 資 産 】</b>	<b>【 507,788,940 】</b>	<b>【 固 定 負 債 】</b>	<b>【 207,558,000 】</b>
(有形固定資産)	( 499,454,533 )	長期借入金	187,480,000
建物	155,270	預り保証金	20,078,000
構築物	8,361,178	負債の部合計	460,596,540
共同施設	25,510,680		
工具器具備品	638,447	純資産の部	
土地	464,788,958	<b>【 組 合 員 資 本 】</b>	<b>【 228,495,850 】</b>
(無形固定資産)	( 584,407 )	[ 出 資 金 ]	[ 68,000,000 ]
電話加入権	90,657	[ 利 益 剰 余 金 ]	[ 160,495,850 ]
ソフトウェア	493,750	法定利益準備金	32,030,000
(投資その他の資産)	( 7,750,000 )	(その他利益剰余金)	( 128,465,850 )
出資金	7,750,000	資本準備金	43,870,175
<b>【 繰 延 資 産 】</b>	<b>【 30,040,402 】</b>	特別積立金	49,682,546
繰延資産	30,040,402	繰越利益剰余金	34,913,129
		(うち当期純利益)	(33,759,873)
		純資産の部計	228,495,850
資産の部計	689,092,390	負債・純資産の部計	689,092,390

# 損 益 計 算 書

自 平成27年 4月 1日

至 平成28年 3月 31日

科 目	金 額	
		円
<b>【 事 業 収 益 】</b>		
共同受電事業収入	282,886,172	
共同金融事業収入	18,854	
共同施設利用事業収入	85,562,869	
教育情報事業収入	2,011,000	
煙草・印紙等売上	1,211,377	371,690,272 A
<b>【 賦 課 金 等 収 入 】</b>		
一 般 賦 課 金	1,640,500	1,640,500 B
<b>【 事 業 費 用 】</b>		
調 査 研 究 事 業 費	793,828	
教 育 情 報 事 業 費	5,429,105	
共 同 受 電 事 業 費	265,839,432	
共 同 金 融 事 業 費	12,120	
共 同 施 設 利 用 事 業 費	7,513,693	
福 利 厚 生 事 業 費	1,623,510	
合 計	281,211,688	281,211,688 C
事業総利益金額 D	A + B - C	92,119,084
<b>【 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 】</b>		51,768,979 E
事業利益 F	D - E	40,350,105
<b>【 営 業 外 収 益 】</b>		
受 取 利 息	35,216	
受 取 配 当 金	226,000	
雑 収 入	41,352	302,568 G
<b>【 営 業 外 費 用 】</b>		
貸 倒 損 失	0	0 H
経常利益 I	F + G - H	40,652,673
<b>【 特 別 利 益 】</b>		
諸 引 当 金 戻 入	10,700	
法定繰越金戻入	4,000,000	4,010,700 J
<b>【 特 別 損 失 】</b>		
貸 倒 引 当 金 繰 入	4,600	4,600 K
税引前当期純利益 L	I + J - K	44,658,773
法人税等充当額		10,898,900 M
当期純利益 N	L - M	33,759,873

# 販売費及び一般管理費内訳書

自 平成27年 4月 1日

至 平成28年 3月 31日

科 目	金 額	円
役 員 報 酬	7,705,000	
職 員 給 料 手 当	8,765,707	
退 職 金	150,000	
法 定 福 利 費	1,681,591	
福 利 厚 生 費	152,603	
退職共済事業団負担金	180,000	
役 員 会 費	981,331	
総 会 費	283,187	
印 刷 費	20,000	
負 担 金	684,088	
顧 問 料	420,000	
水 道 光 熱 費	429,903	
車 両 経 費	291,536	
事 務 費	539,527	
消 耗 品 費	478,041	
保 険 料	291,490	
修 繕 費	84,376	
租 税 公 課	17,217,116	
減 価 償 却 費	9,781,169	
交 際 費	228,061	
旅 費 交 通 費	229,495	
通 信 費	566,126	
手 数 料	231,112	
寄 付 金	63,000	
管 理 諸 費	204,000	
雑 費	110,520	
合 計		51,768,979

# 剰 余 金 処 分 案

自 平成27年4月 1日

至 平成28年3月31日

## I 当期末処分利益

1	当期純利益金額	33,759,873円
2	前期繰越剰余金	1,153,256円
合 計		34,913,129円

## II 剰余金処分額

1	法定利益準備金	10,000,000円
2	教育情報費用繰越金	3,000,000円
3	特別積立金	14,000,000円
4	出資配当金	6,800,000円
合 計		33,800,000円

III 次期繰越剰余金 1,113,129円



# 監 査 報 告 書

中小企業等協同組合法第40条第5項により、組合から受領した平成27年度(第53期)財産目録、貸借対照表、損益計算書、損失処理案を監査した。

なお、当組合の監事は、定款第32条(監事の職務)に定めるところにより、監査の範囲が会計に関するものに限定されているため、事業報告書を監査する権限を有していない。

## 1 監査方法の概要

決算関係書類の監査のため、会計に関する帳簿、書類を閲覧し、計算書類について検討を加え、必要な実査、立会、照合及び報告の聴取、理事会会議録の閲覧、重要な事業の経過報告の聴取その他通常とるべき必要な方法を用いて調査した。

## 2 監査結果の意見

(1) 財産目録、貸借対照表、損益計算書は組合の財産及び損益の状況のすべての重要な点において適正に表示している。

(2) 剰余金処分案は法令及び定款に適合している。

## 3 追記情報(記載すべき事項がある場合)

特になし

平成28年4月22日

鹿児島木材産業協同組合

監 事 宇都 幸雄

監 事 安木 博